

# 多摩区少年野球連盟 新型コロナウイルス感染症対策

## 大会運用ガイドライン 2022 年度版

多摩区少年野球連盟が開催する大会の運用にあたり、大会運営に係る役員・審判、出場チームの選手・指導者、すべての関係者は、大会参加に臨み感染症対策の実施をお願い致します。

この大会運用ガイドラインは新型コロナウイルス拡大予防ガイドライン(2021.7.8 改訂版)に置き換わるものです

### 1. ガイドライン

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症対策として神奈川県、川崎市、川崎市少年野球連盟 学童部及び各選手が通う小学校の判断に従うことを前提とします。

- ・選手が通学する小学校が学校閉鎖の場合には通学する選手全員がチーム練習及び大会参加を見合わせることとします。学級閉鎖の場合にはその学級に所属する選手が同様に見合わせることとし、経過観察とする一時休業の場合も同様に見合わせ、当該選手を除いた人数で大会に参加して頂くこととします。
- ・チーム(選手、チーム関係者)から感染者、濃厚接触者が出了場合は速やかに事務局長へ報告すること、その場合、該当しない選手・指導者で大会参加が可能であれば認めることとします。
- ・感染者・濃厚接触者については、保健所、小学校の判断に従うこととし、感染者、濃厚接触者の復帰にあたっては、通学、通勤が可能となった日からチームの合流を許可することとします。
- ・多摩区少年野球連盟では、感染予防として検温で平熱+1 度を超える場合には、来場を控えてください。
- ・検温は、参加者全員が試合当日のチーム集合時前に行ってください。
- ・選手、チーム関係者、役員、審判員は球場に入る際、必ずマスクを着用すること
  - > 移動時や着替え時等のスポーツ活動以外の際には、できるだけマスクを着用
  - > マスクを外して活動する場合は、十分に周囲の人との距離をあける。
- ・試合時の攻守交替決定時や大会運営側ならびに審判員からの諸注意をチームに伝える場合は、各々マスクを着用して行うこと

### 2. チームについて

- ・各チームは、毎試合、会場に到着次第、本部受付に当日分の「健康チェックシート」を提出すること。
- ・チーム全員(選手、スタッフ、保護者、チーム関係者)の健康状態を確認し、「健康チェックシート」に記入完了するまでは、周りから離れた場所を選び待機すること。
- ・チームは、大会登録した選手・指導者の参加とし、それ以外の応援者は出来るだけ少人数とすること。  
試合観戦は密にならず、大声での声援は行わないこと。
- ・常に人との距離を 1 m 程取って、ベンチ内でも可能な限り一定間隔を保つよう努力すること
- ・練習および試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える。
- ・プレー中に必要以上に大きな声で会話や応援・歌等は避けること
- ・競技中の選手のマスク着用については、不要とする。
  - > ベンチ内に居る時には、全員(スタッフ含む)がマスクを着用することを推奨する。
- ・肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること
- ・タオル、ペットボトル、コップ等の共有は避ける。
- ・ベンチ内での共用のバケツによるタオルを洗わないこと
- ・審判への給水は本部(審判部)で行うので準備不要、チーム付審判は水分を各自持参すること

- ・チームは、大会会場のトイレ、洗面所、水飲み場を使用、会場のドア、トビラに接触した際には、手指の消毒をすることを徹底して下さい。選手には、指導者が必ず周知させて下さい。
- ・チーム共用道具については、必要に応じて消毒すること（バット、ヘルメット等）
- ・ベンチの消毒については第1試合の場合、試合の前後、第2試合以降は試合後にベンチの消毒を実施してください
- ・会場での食事は、原則として許可しません。仕方なく昼食をとる場合には、各人の距離を取ること、おしゃべりをしないこと、また、周りから離れた場所を選んで下さい。
- ・会場でのチームの荷物置き場については、他のチームと距離を取ること。
- ・会場到着時間については、早すぎる場合は会場から離れた場所で待機して調整して下さい。
- ・試合終了後は、速やかに退出して下さい。

### 3. 役員・審判について

- ・体調管理に気配りし、体調不良の場合は事務局長・審判部長に報告のこと。
- ・大会参加当日は起床時の検温をお願いします。当日本部へ報告のこと。
- ・検温時の体温が平熱+1度を超える場合は、参加を認めません。必ず電話にて報告して下さい。
- ・当日会場到着時の検温で平熱+1度を超える場合には、即退出して頂きます。
- ・練習場所および試合会場には、消毒液などを設置すること
- ・選手やチームを集めるなど、密集することができないように配慮すること。
  - > 試合前の整列は、審判員は本塁付近距離を取りならび、選手は1・3塁線上に整列する
  - > 試合前に用具点検を行う審判員は、手指の消毒を施してから行う
- ・試合中の主審ならびに墨審のマスク着用については、不要とする。
  - > 本部席に居る時には、全員がマスクを着用すること
- ・試合中の審判の給水は取りやめますので、公認審判もチーム付審判も各自で準備してください。

### 4. 組合せ抽選について

- ・各大会の組み合わせ抽選は状況によっては、連盟役員による代理抽選を実施します。

### 5. 役員会・監督会議について

- ・会議開催時は、当日起床時の検温を実施し、主催者に報告すること。検温の結果が、平熱+1度を超える場合は、役員会及び監督会議への欠席をお願いします。
- ・欠席の場合には、代理の出席を認めます。この際にも、同様の検温を実施願います。

### 6. その他

- ・チームに感染者、濃厚接触者が発生した場合は、上記1. ガイドラインに沿って進行しますが、大会日程に余裕がある場合には、都度事情を考慮し、日程変更も検討すること
- ・大会に関する役員、審判に感染者、濃厚接触者が発生した場合は、速やかに事務局長へ報告し、指示に従うこと。状況により、会長判断で大会の延期・順延・中止を検討することとする。

以上

2022年2月20日  
多摩区少年野球連盟  
会長 富樫淳一